

銚子ダムだより

第15号

平成24年6月発行

島根県隠岐支庁県土整備局
管理グループ

電話(合庁) 2-9752

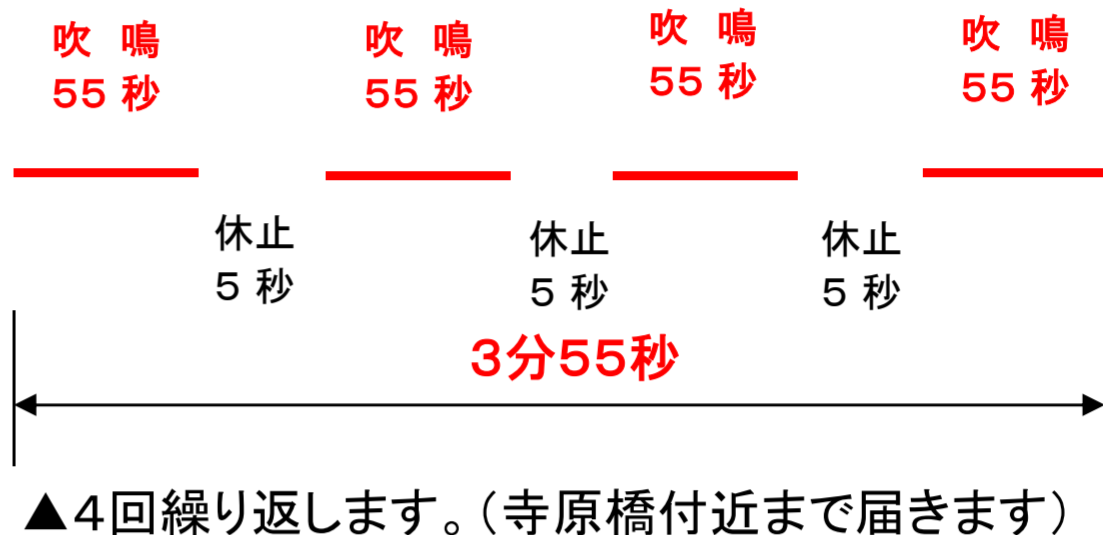
電話(ダム管理所) 2-4362

今年も梅雨の時期を迎えます!

銚子ダムでは、6月～9月ごろを梅雨、台風による大雨が多いため、「洪水期」として普段よりも体制を強化しています。

また、大雨が続く時には「洪水警戒体制」を執ることとしており、下流域の住民の皆様にもサイレンで避難を呼びかけるといった活動を行うことがあります。特に大雨が降った場合は、ダムからの放流量が増えますので、ダムからの情報提供についてご注意ください。

○サイレンの鳴り方



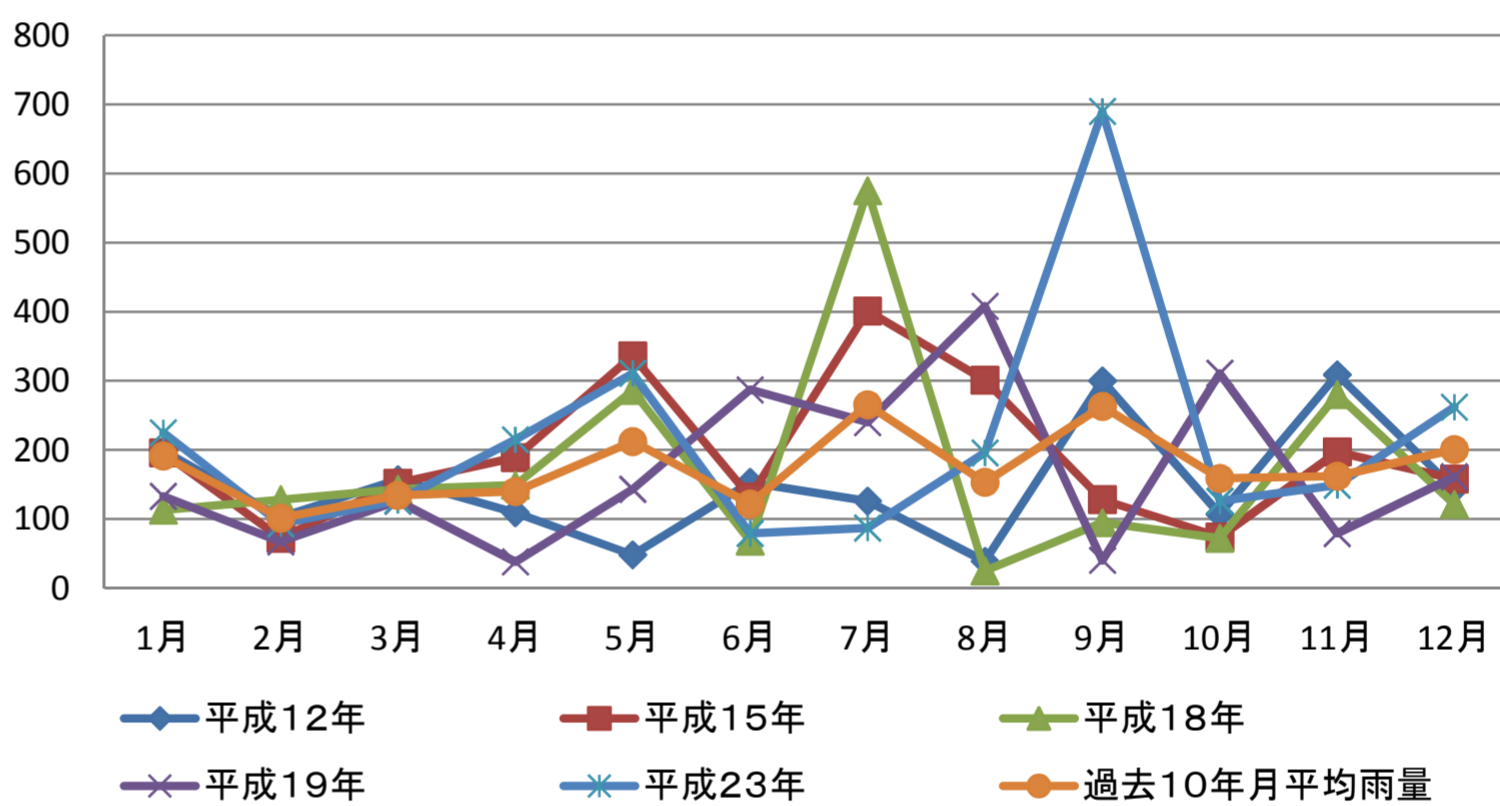
昨年(2023年)の状況について

昨年度は7～8月にかけて降雨が例年よりも少なく、7月20日から8月24日にかけて「利水放流」を行いました。

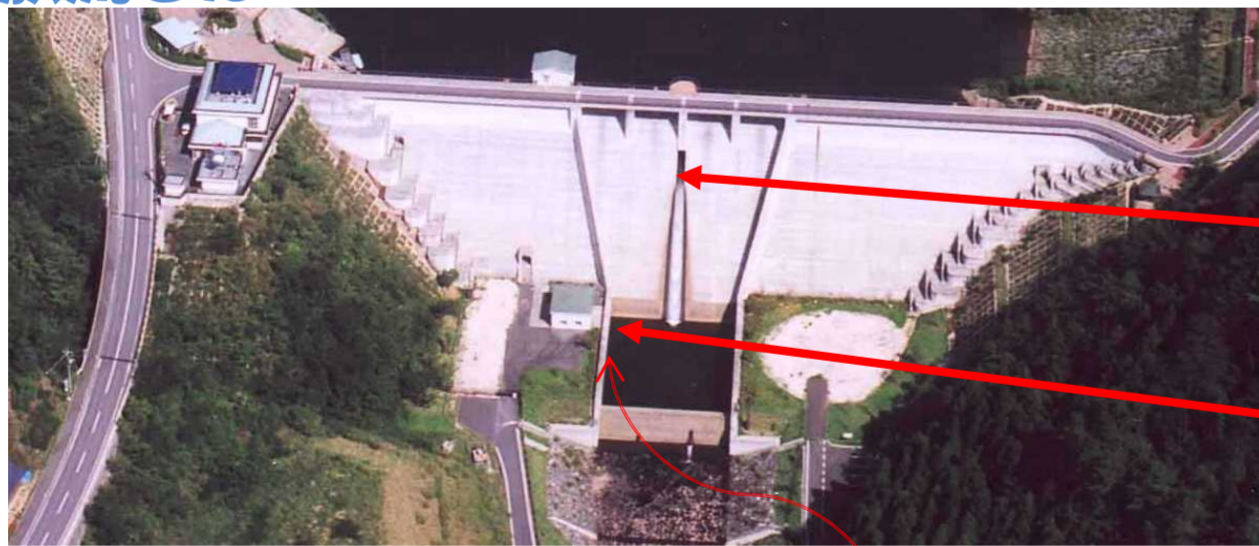
9月になると2度の台風が襲来しましたが、大きな被害等なく乗り切ることができました。(右のグラフを見ていただくと、いかに2度の台風による雨量が多かったかがわかります。)

今年も、銚子ダムでは雨の少ない時期の「利水放流」、大雨の際の「洪水調節」といった機能を果たしていくこととなります。

雨量グラフ(平成以降の主な年)



○利水放流とは



ダムの水位が下がると、ここから水が出なくなります!

その際には、こちらにある「利水放流バルブ」を開くことにより、一定の放流量を確保しているのです。

緊急水位低下用バルブ



利水放流バルブからの放流状況

編集後記

昨年の梅雨入り(「銚子ダムだより第13号」)から早くも1年が過ぎました。今年も「ダム管理演習」を行い、洪水期に備えているところです。

今年度も大きな被害等のないことを願いながら、引き続きダムの管理をしていきますので、ご理解・ご協力をいただきますよう、改めてよろしくお願いいたします。

また、最近では銚子ダム周辺の木々が生き茂り、綺麗な緑色を見せています。これからの時期の銚子ダムは特に美しく感じられる時期ですので、是非足をお運びください。

【発行】島根県隠岐支庁県土整備局 管理グループ

電話08512-2-9752



しまね防災ポータル
QRコード